



平成 23 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社ダイフク
代表者名 代表取締役社長 北條 正樹
(コード番号 6383 東証・大証第 1 部)
問合せ先 取締役常務執行役員
財務統轄・経理本部長 猪原 幹夫
(TEL. 06-6472-1261)

業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成 23 年 8 月 10 日に公表しました平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～9 月 30 日）の業績予想と実績に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異

(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	95,000	1,500	1,300	600	5.42
実 績 値 (B)	95,237	1,073	688	△116	△1.06
増減額 (B - A)	237	△427	△612	△716	—
増減率 (%)	0.2	△28.4	△47.0	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	73,956	△753	△778	△1,178	△10.65

2. 差異の理由

第 2 四半期累計会計期間における当社グループの売上は、ほぼ予定通りに推移しました。

営業利益は、国内外で開発要素の高い案件に積極的に挑戦していること、連結子会社コンテックの外販部門の利益減少などが影響しました。経常利益は、急激な円高により為替差損が増加しました。四半期純利益は、全般的な株安により保有株式の時価評価損で特別損失が増加したことにより、損失を計上するのやむなきに至りました。今後は、大型プロジェクトの採算管理を一層徹底するとともに、コストダウン、海外現地調達などの強化を図ることにより、利益面の改善を図ってまいります。

なお、受注面では、自動車工場向け製品などの期ずれ等により、100,000 百万円の予想に対し、実績は 93,204 百万円となりました。

以 上